



2021年4月15日

各 位

会 社 名 株式会社 プ レ ナ ス
代表者名 代表取締役社長 塩 井 辰 男
(コード番号：9945 東証第一部)
問合せ先 I R 室長 藤 波 俊 行
(TEL : 03-6892-0304)

(訂正)特別損失(減損損失・システム再構築に伴う損失)の計上及び
業績予想値と実数値の差異に関するお知らせ

当社は、2021年4月14日に発表した表記の開示資料について訂正がありましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

「特別損失(減損損失・システム再構築に伴う損失)の計上及び業績予想値と実数値の差異に関するお知らせ」の提出後に、記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正の内容

訂正箇所には下線を付して表示しております。

- ・システム再構築に伴う損失
(誤)8億51百万円 → (正)8億57百万円
- ・特別損失の金額 2021年2月期第4四半期連結会計期間
(誤)28億39百万円 → (正)28億44百万円
- ・特別損失の総額 2021年2月期連結累計期間
(誤)37億52百万円 → (正)37億57百万円



2021年4月15日

各位

会社名 株式会社 プレナス
 代表者名 代表取締役社長 塩井辰男
 (コード番号：9945 東証第一部)
 問合せ先 IR室長 藤波俊行
 (TEL：03-6892-0304)

特別損失(減損損失・システム再構築に伴う損失)の計上及び
 業績予想値と実数値の差異に関するお知らせ

当社は、2021年2月期の決算において、下記のとおり特別損失を計上することとなりました。また、これに伴い、2021年1月14日に公表しました2021年2月期の業績予想との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失(減損損失・システム再構築に伴う損失)の計上について

2021年2月期第4四半期連結会計期間におきまして、店舗等の固定資産につきまして「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来価値を検討した結果、店舗計19億72百万円、その他14百万円、合計19億87百万円の減損損失を特別損失に計上することとなりました。また、ソフトウェアへの投資を行ってまいりましたが、当社が求めるものの実現は困難であると判断し、システム再構築に伴う損失8億57百万円を特別損失に計上することとなりました。

なお、特別損失の金額は、2021年2月期第4四半期連結会計期間で28億44百万円、2021年2月期連結累計期間で総額37億57百万円となります。

	当第3四半期 連結累計期間 (3~11月)		当第4四半期 連結会計期間 (12~2月)		当期 連結累計期間 (3~2月)
	店舗数 (店)	特別損失 (百万円)	店舗数 (店)	特別損失 (百万円)	特別損失 (百万円)
総額	35	913	235	2,844	3,757
減損損失	35	913	235	1,987	2,900
店舗計	35	913	235	1,972	2,885
ほっともっと事業	—	—	158	801	801
やよい軒事業	31	646	62	786	1,433
MKレストラン事業	1	45	4	179	224
海外事業	3	221	11	205	426
その他	—	—	—	14	14
システム再構築に伴う損失	—	—	—	857	857

2. 2021年2月期通期連結業績予想値と実績値との差異（2020年3月1日～2021年2月28日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	140,290	800	1,330	△1,760	△45円90銭
実績値（B）	140,509	902	2,037	△2,545	△66円39銭
増減額（B－A）	+219	+102	+707	△785	
増減率（％）	+0.2	+12.9	+53.2	—	
（ご参考）前期実績 （2020年2月期）	149,572	348	729	△2,934	△76円59銭

（差異の主な理由）

売上高や営業利益につきましては、2021年1月14日に公表しました2021年2月期の業績予想から大きな乖離はなかったものの、経常利益につきましては、ほっともとの既存店売上高の計画達成や営業時間短縮に係る感染拡大防止協力金の取得により差異が発生いたしました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前述の特別損失の計上により、差異が発生いたしました。

以 上